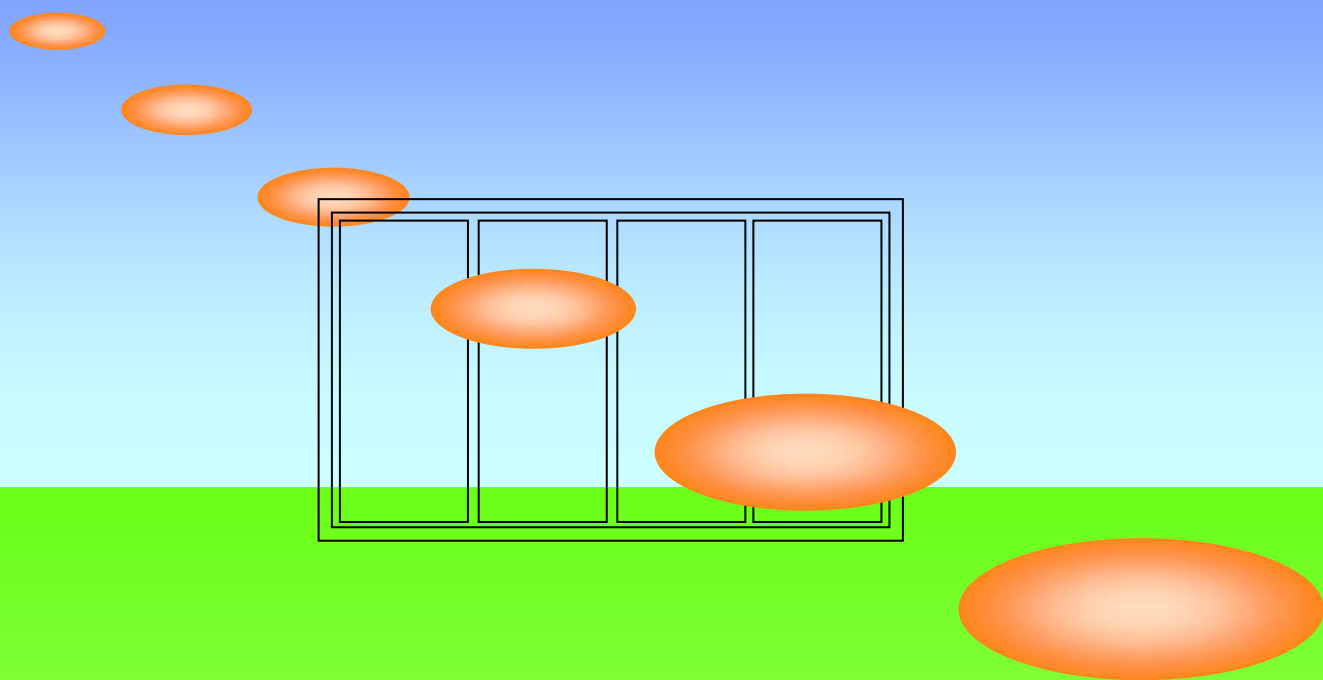


教室内 空気環境測定

日本環境は高度な技術とノウハウを駆使し、企業の環境パートナーを目指しています。



**シックスクール症候群の対策として、
教室内の室内空気環境の測定が
義務づけられています。**

「学校環境衛生の基準」が改訂され、平成14年4月1日より、学校、幼稚園などの教育施設（公立・私立）では、ホルムアルデヒドとVOCの室内濃度について、定期測定および新築・増改築時等の臨時測定が義務づけられています。

■ 測定対象物質と基準

化学物質	基準値	ppm(ppb)
ホルムアルデヒド	100 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.08ppm
トルエン	260 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.07ppm
キシレン	870 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.20ppm
エチルベンゼン	3800 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.88ppm
ステレン	220 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.05ppm
パラジクロロベンゼン	240 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.04ppm

■ 測定時期・方法

< 定期環境衛生検査 >

毎学年に 1 回。

※著しく低濃度であった場合は次回からは測定を省略できる。

授業時間帯に行う。30分×2回(吸引方式)または8時間以上(拡散法)

< 臨時環境衛生検査 >

新たな備品の搬入により対象物質の発生の恐れがある場合。

※測定方法は定期検査に準ずる。

**新築・改築・改修等を行った場合。
(引渡し前に、対象物質の濃度が基準値以下であることを確認させる)**

■ 納 期

サンプル受付から
報告書まで

1週間以内

分析は、最先端の精度管理を実現した未来型ラボ
中央研究所(横浜市金沢区)で行います。



日本環境は以下の項目の調査・分析についても
最先端の技術を提供いたします。

- 室内環境測定、ホルムアルデヒド・VOCsの調査・分析
- 環境調査(大気・水質・騒音・振動・悪臭・土壌・廃棄物・底質・気象・動植物生態系)
- 環境ホルモンの調査・分析(ダイオキシン類を含む)
- 環境アセスメント(調査・予測・評価・対策)
- 廃棄物処理施設生活環境影響調査
- ISO、PRTRに関する支援業務

測定・分析を行う主要機器類

- ガスクロマトグラフ二重収束型質量分析計
- ガスクロマトグラフ質量計(GC-MS)
- ガスクロマトグラフ(ECD、FPDなど)
- 高速液体クロマトグラフ(HPLC)
- ICP質量分析計

● お問い合わせ先:



日本環境株式会社

環境計量証明事業所

www.n-kankyo.com

本 社 〒230-0051 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央 3-12-31 TEL.045-501-8651 FAX.045-504-0610

- 東京事業所 〒134-0091 東京都江戸川区船堀 5-11-19 TEL.03-5676-8711 FAX.03-5676-8710
- 神奈川事業所 〒230-0051 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央 3-12-31 TEL.045-501-8271 FAX.045-502-0437
- 千葉支店 〒272-0014 千葉県市川市田尻 3-4-1 TEL.047-370-2561 FAX.047-370-3050
- 埼玉支店 〒336-0964 埼玉県さいたま市緑区東大門 2-2-14 TEL.048-812-6222 FAX.048-878-7563
- 大阪事業所 〒533-0013 大阪市東淀川区豊里 1-7-23 TEL.06-6990-7571 FAX.06-6990-7572
- 横浜事業所 〒236-0003 神奈川県横浜市金沢区幸浦 2-1-13 TEL.045-780-3851 FAX.045-780-3847